

大名みえ子です



百塚保育所をたずねました

7日の昼食時、百塚保育所を訪ねました。現在、ホールを中心に工事中でしたが、お散歩から帰ってきた子どもたちはみな元気いっぱいでした。

0歳児室では、子どもたちが一人ひとりしっかり給食を食べていました。時々保育士さんが介助しますが、今年度も8か月たった

今、本当に落ち着いてよく食べていました。また、2歳児室(写真)でも、ここではもう子どもたちが誰の手を借りることなく落ち着いてよく食べていました。

「食べる意欲」が、すべての成長の基本となると言っても過言でない重要な「意欲」ですが、しっかり育っていることがよく分かりました。



TPP、委員会に差し戻せ！

アレルギーを持った子が増えてきていますが、食材に触れただけでも反応を起こす子がいるのも実際に、そういう場合、他の子たちと一緒に食べるのは困難で、保護者の手作りお弁当を別室で食べるよう配慮が必要とのことでした。

食の安全、日本人の健康を真剣に考えるなら、TPP 特別委員会、ルール破りの強行採決した TPP 承認案と関連法案は、委員会に差し戻して徹底審議を行うべきです。

海兵自衛隊に、交戦の道開くな！

ごめんばさい僕奪くこ！

安倍晋三政権は、南スーダンPKO(国連平和維持活動)に派兵する自衛隊部隊に対し、戦争法(安保法制)に基づく「駆け付け警護」などの新任務を付与しようと狙っています。

20日から派兵が始まる第11次隊に付与するため、15日にも閣議決定する方針です。しかし、南スーダンでは、内戦状態の悪化、PKOの攻撃的性格への変質によって、停戦合意や中立性など自衛隊の「PKO参加5原則」は崩壊しています。自衛隊は直ちに撤退すべきであり、憲法9条が禁止する武力行使に踏み出す危険をますます高める新任務の付与など絶対に許されません。

自衛隊の「駆け付け警護」では、国連職員や人道援助関係者などを救助するため武器の使用が認められています。南スーダンの内戦状態の深刻化、攻撃的なPKOへの変質の下で、「駆け付け警護」の任務が付与されれば、政府軍や反政府勢力と交戦する危険は極めて大きく、取り返しのつかない状況に直結しかねません。



今、我が家の玄関は、菊の花が真っ盛り

今咲いている花で飾れるものと言えば、菊だけです。黄色もありますが、とりあえずピンクでまとめました。オアシスにさしたのですが、さし直し無しで飾りましたので、隙間が見えたり線が乱れたり形がいまいちです。